

事務事業名		元気な農村づくり推進事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		農業課		事業種別	政策	開始	26	終了	
H28係等名		H28係等名 農村振興係		H27係等名		農村振興係			
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
		施策	13	新しい力による新しい産業づくり					
目的	対象(誰・何を)	幼稚園・保育園園児、小中学校児童・生徒、女性農業者						指標名及び単位	27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	食農教育活動や、講座受講を通して、農業の魅力を認識してもらい、食を支える農業の大切さを理解してもらう。						幼稚園・保育園園児、小中学校児童・生徒数(人)	9500
	向上させたい上位施策の成果指標	新規就業者(人)						15～64歳の女性農業者数(人)	484
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	食農教育活動を体験・学習した幼稚園・保育園園児、小中学校児童・生徒数(人)			736	736	736	-	指標変更。未来の担い手及び食ごよみ実践講座受講者数。
	成果指標	講座受講者数(人)			36	47	47	-	食ごよみ実践講座、女性経営者育成講座
定性目標									
事業概要	<p>1 未来の担い手づくり事業 次代を担う子供たちを対象にした食農教育を推進し、食を支える農業の役割についての理解を促すとともに、長期的な視野からは地域農業の担い手になってもらうことを期待する。教育委員会各学校と連携し、授業で農業者や栄養士などを派遣した食農教育を行うとともに、児童・生徒が地域に出て農業者等と交流しながら実体験できる場を作る。</p> <p>2 農村女性リーダー育成事業 行事食や伝統食の実践を行い後世に伝えていく取組みや女性経営者の育成及び企業支援のための講座等を開催する。</p> <p>3 女性農業者の活動支援 農村女性グループの活動支援を行う。</p> <p>※H26～食農教育推進事業と農村女性活力増進事業を統合</p>								
事業内容				名称			活動指標		
27年度事業内容	1 学校、保育・幼稚園における食農教育の支援			1 食農教育体験活動を実施した時間数			1 90時間		
	2 食ごよみ実践講座			2 受講生数			2 36人		
	3 農村女性リーダー育成 (1) 農村女性グループ支援 (2) 農業女性活動事例			3 (1) 対象団体数 (2) 対象団体数			3 (1) 2団体 (2) 6団体		
	4 女性経営者育成講座(アグリビジネス起業塾)			4 受講生数			4 10人		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		86	435	253	369	(そ) 諸収入			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他				5					
一般財源		86	435	248	369				
人件費計(千円)②		2,146		0					
正規職員所要時間		600							
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		2,232	435	253	369				
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>小学校における食育活動は総合学習の時間が減少したことにより体験機会が減少している。今後は関係課と検討するなかで推進していく必要がある。食ごよみ実践講座の受講生は36名で意欲的に参加している。また、H26の卒業生2名が講師として参加した。女性経営者育成講座の受講生は11名で意欲的に参加している。今後の支援策について検討していく必要がある。</p>								
改革改善の考え方	①問題点	住んでいる人が地域に誇りを持ち、生きがいをもって生活する農村を維持するためには、そこに暮らす地域リーダーを育成する必要がある。							
	②改革提案	農村の地域資源の循環を通じ、農家の元気が地域のエネルギーとなるよう地域の女性リーダーの育成を図る。							